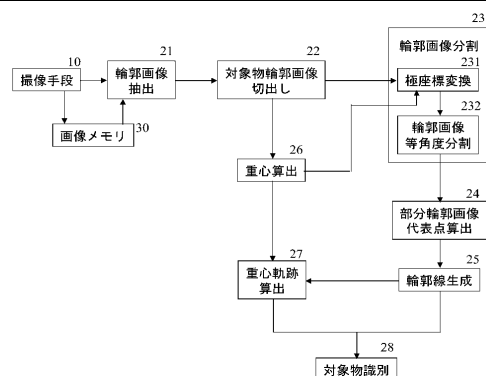


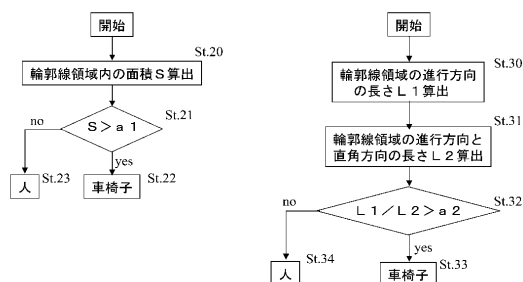
動画画像処理装置及び動画画像処理方法

概要・品質・性能

移動する対象物を撮影した動画画像の時系列的に連続するフレーム画像から対象物の輪郭画像を差分抽出する輪郭画像抽出手段21と、輪郭画像の重心を求める重心算出手段26と、この重心から延びる複数本の直線により輪郭画像を複数個の部分輪郭画像に分割する輪郭画像分割手段23と、それぞれの部分輪郭画像の中心を当該部分輪郭画像の代表点として算出する部分輪郭画像代表点算出手段24と、算出された代表点を結んで対象物の輪郭線を生成する輪郭線生成手段25とを備える。フレーム間差分で得られた不完全な輪郭画像からでも、移動体の輪郭線を高精度に生成することができる。



動画画像処理装置の構成を示すブロック図



画像識別動作を示すフロー図

用途

エレベータ乗客等の画像解析、スーパーマーケット等への入退出者の画像管理、顕微鏡映像の解析、半導体装置の位置合わせ等、画像処理を伴う広範な分野。

技術移転

- ①形態 特許売却、特許実施権供与
- ②相手先 問わない
- ③地域 国内に限定

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] なし
 [技術情報の提供] 技術資料、特許公報
 [情報提供者] 埼玉大学 研究機構
 オープンイノベーションセンター
 [連絡先] 知的財産部門 整理番号：0701-24
 TEL 048-858-9106 FAX 048-858-9120
 e-mail coic-chizai@ml.saitama-u.ac.jp

特許等

特許番号 特許第4552018号
 登録日 平成22年7月23日
 特許権者 国立大学法人埼玉大学
 発明者 阿部 茂